

## 『中学体育実技』のルール改正に関するお知らせ

令和3年6月 株式会社学研教育みらい

『中学体育実技』の陸上競技「リレー」と「ハードル走」におきまして、ルール改正がありました。

発行されております2021年版84ページにて未対応でしたので、新ルールに置き換えてご指導くださいますようお願いいたします。

### ■84 ページ

#### リレー

##### 【旧ルール】

④バトンパスは、受け取る走者にバトンが触れた時点で始まり、受け取る走者の手の中に完全に渡った瞬間に成立する。このバトンパス動作中にバトンを落とした場合は、前走者、次走者のどちらが拾ってもよい。

##### 【新ルール】

④バトンパスは、受け取る走者にバトンが触れた時点で始まり、受け取る走者の手の中に完全に渡った瞬間に成立する。バトンパスが開始され、バトンパスが完了していない状態でバトンを落とした場合は、前走者が拾わなくてはならない。バトンパスが完了した後にバトンを落とした場合は、後走者が拾わなくてはならない。

#### ハードル走

##### 【旧ルール】

次の場合、競技者は失格となる。

- 脚または足が外側にはみ出て、バーよりも低い位置を通ったとき(右図)。
- 自分のレーン以外のハードルを跳んだとき。
- わざとハードルを倒したとき

(わざとでなければ倒しても失格にはならない)。

##### 【新ルール】

次の場合、競技者は失格となる。

- 脚または足がハードルをはみ出て、バーよりも低い位置を通ったとき(右図)。
- 手や体、振り上げ脚の上側でハードルを倒すか移動させたとき。
- 他の走者に影響を与えたり妨害したりする行為で、自分や他の走者のレーンのハードルを倒したり移動させたりしたとき。

※上記以外は、ハードルを倒しても失格にはならない。

なお、2020年版(2年生使用)、2019年版(3年生使用)におきましても84ページに記載されている内容です。同様に、新ルールに置き換えてご指導くださいますようお願いいたします。